

2月例会 高清水高原スノーシューハイク

人形峠(735m)～高清水高原(950m)～大畝山(975m)～御林山(1026m)

実施日 2025(令和7)年2月4日(火)

天候 晴れ時々曇り時々雪

参加者 CL梶原 SL船越 西崎

佐々木^順 永谷 前田 山本 山内 竹内 佐々木^綾 矢吹(11名)

行程 岡山駅(6:20)⇒津山インターチェンジ(7:00)⇒人形峠(8:45)開会式・準備体操

登山開始(9:10)→弘法大師像(9:25)スノーシュー・ワカン装着→高清水高原ピーク(10:30)大畝山(11:00)

御林山(11:50~12:30 昼食)→人形峠(14:15)⇒岡山駅西口(17:15)

概要

今年一番の寒波到来の初日となったが、定刻に出発する。途中、御津公民館と津山インターチェンジでそれぞれ1名を乗せ総勢11名となった。現地が近づくと山に雪が見え、動燃の建物の屋根には30~40センチの雪が積もっていた。登山道もしっかり雪が積もっており、弘法大師像付近でワカン、スノーシューを装着する。しばらく歩くと登山道を横切るようにウサギの足跡が続いていた。高清水高原ピークから大畝山へ向かうも天気は晴れたり曇ったりくるくる変わり、遠くの山はよく見えないが、近くの山は墨絵のように美しい。次のピークからは、眼下にどんよりとした雪もよいの街と浜が見えた。なお進んで御林山に到着し昼食。指先が凍える。下山開始して歩き始める頃、雪が降りだし一瞬吹雪になるかと思われ、ボトルの水はシャーベット状になるが、初心者も久しぶりの雪体験者も無事に歩き終えた。(西崎 記)



←高清水高原頂上

高清水頂上に向かって→





御林山

